【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和7年3月12日(2025.3.12)

【公開番号】特開2022-167847(P2022-167847A)
【公開日】令和4年11月4日(2022.11.4)
【年通号数】公開公報(特許)2022-203
【出願番号】特願2022-70097(P2022-70097)
【国際特許分類】
Ｃ１１Ｄ　1/72(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/90(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　1/52(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/43(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 17/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１１Ｄ　1/72
Ｃ１１Ｄ　1/90
Ｃ１１Ｄ　1/52
Ｃ１１Ｄ　3/43
Ｃ１１Ｄ 17/04

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月4日(2025.3.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記（ａ）成分、下記（ｂ）成分及び下記（ｃ）成分を含有する硬質物品用洗浄剤組成物であって、
（ａ）成分の含有量と（ｃ）成分の含有量との質量比である（ａ）／（ｃ）が０．４０以上５．０以下であり、
任意に、（ｄ）ベタイン型界面活性剤及びアミド型非イオン界面活性剤から選ばれる一種以上の界面活性剤〔以下、（ｄ）成分という〕を含有し、（ｄ）成分の含有量が、組成物中の界面活性剤総量に対して１０質量％未満である、
硬質物品用洗浄剤組成物。
（ａ）成分：炭素数６以上２０以下のアルキル基又はアルケニル基を有し、オキシアルキレン基の平均付加モル数が１以上５以下である、ポリオキシアルキレンアルキル又はアルケニルアミン
（ｂ）成分：非イオン界面活性剤及びアニオン界面活性剤から選ばれる一種以上の界面活性剤（但し、（ａ）成分及びアミド型非イオン界面活性剤を除く）
（ｃ）成分：溶剤
【請求項２】
（ａ）成分の含有量と（ｂ）成分の含有量との質量比である（ａ）／（ｂ）が０．０１以上３以下である、請求項１に記載の硬質物品用洗浄剤組成物。
【請求項３】
２０℃のｐＨが５以上１１以下である、請求項１又は２に記載の硬質物品用洗浄剤組成物。

【請求項４】
（ｃ）成分が、グリセリルエーテル、グリコールエーテル及びポリプロピレングリコールから選ばれる一種以上の溶剤である、請求項１又は２に記載の硬質物品用洗浄剤組成物。
【請求項５】
（ａ）成分を０．０１質量％以上３０質量％以下含有する、請求項１又は２に記載の硬質物品用洗浄剤組成物。
【請求項６】
請求項１又は２に記載の硬質物品用洗浄剤組成物を汚れの付着している硬質物品に接触させる、硬質物品の洗浄方法。
【請求項７】
前記硬質物品用洗浄剤組成物を起泡させて硬質物品に接触させる、請求項６に記載の硬質物品の洗浄方法。
【請求項８】
前記硬質物品用洗浄剤組成物を、スポンジで起泡させて又は泡形成機構を備えたスプレイヤーで起泡させて、硬質物品に接触させる、請求項７に記載の硬質物品の洗浄方法。
【請求項９】
硬質物品が食器である、請求項６に記載の硬質物品の洗浄方法。